

広報  
第416号



[発行]令和8年2月26日  
[編集]姉体町振興会  
〒023-0831  
奥州市水沢姉体町字宿8番地3  
(奥州市姉体地区センター)  
Tel 0197-26-2524  
Fax 0197-34-3410  
メール anetai-chikucenter@catv-mic.ne.jp



【姉体地区センター公式HP】  
広報やっふさをカラーで  
ご覧いただけます。



【公式インスタグラム】  
“だがしや”情報はコチラから



【公式X】  
ときどき更新中★

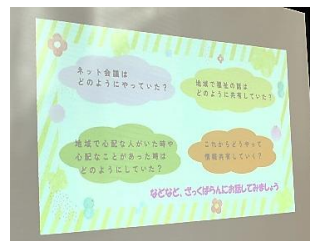
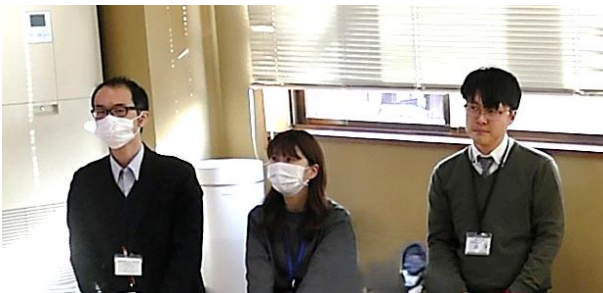
## 令和7年度姉体地区地域ニーズ対応事業を開催しました

2月19日(木)、社会福祉部主催の地域ニーズ対応事業を開催し、31名の方が参加しました。

町内の福祉関係者(区長、民生児童委員、町内会・自治会会長及び役員、ご近所福祉スタッフなど)を対象に、令和7年4月から始動している「奥州市重層的支援体制整備事業」について学習。講師に市役所・社会福祉協議会・包括支援センターの担当者を迎え、複雑化・複合化した地域の支援ニーズに対応するための新たな支援体制について理解を深めました。

「奥州市重層的支援体制整備事業」の詳しい取り組みについては、市のHPでご覧いただけます。

QRコードからどうぞ→



【講師の皆さん】(右から)  
市福祉部地域共生社会課 主査兼 上席主任 社会福祉士 岩淵達也さん  
社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター 尾形有香さん  
包括支援センターみずさわ南 所長 川村友紀さん

## 鮮度抜群！プロに教わる「イカのさばき方教室」を開催

2月21日(土)、生涯学習部主催の「イカのさばき方教室」を開催し、7名の方が参加しました。

講師には、元・四谷商店店主の四谷栄克(まさかつ)さんをお招きしました。この日のために沿岸から取り寄せたイカは、スーパーでは滅多にお目にかかれないほど新鮮で立派なサイズ！

実技では、皮をきれいに剥くコツや、食中毒を防ぐためのアニサキスの見分け方など、プロの視点から一つひとつ丁寧に伝授していただきました。初心者の方も、先生に教わった手順に沿って真剣な表情で挑戦。ワタやイカ墨まで余さず活用するプロの技に、皆さん興味津々の様子でした。

最後は、先生が鮮やかにさばいたお刺身を試食。「コリコリの歯ごたえがたまらない！」「とても甘いね」と、その美味しさに皆さん大満足の様子でした。自分でさばいた分はお土産として持ち帰れるため、「今晚の晩酌のつまみにするよ」と笑顔で話す方も。終始和やかな雰囲気の中、大盛況のうちに終了しました。

四谷先生、丁寧なご指導を本当にありがとうございました！





## 4月1日から市コミュニティバスの運行が変わります

### 【対象路線及び内容】

#### ①水沢コミュニティバス（Zバス）

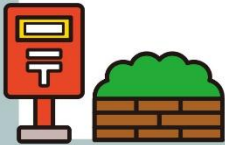
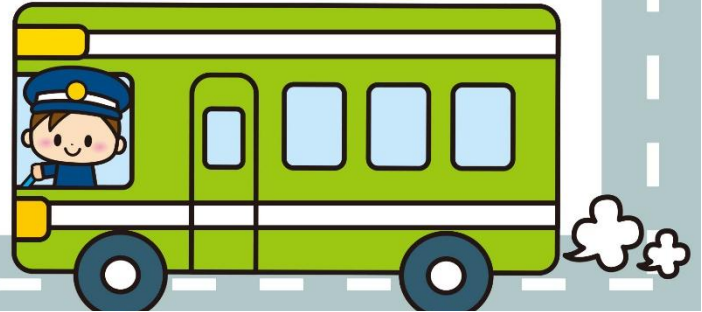
- ・全路線 … 水沢駅前への乗り入れを開始します。
- ・佐倉河線 … 運行ルートを見直し、停留所の追加及び廃止を行います。

#### ②廃止代替路線「水沢金ヶ崎線」

3月末をもって運行を終了します。なお、佐倉河八幡方面の一部区間については、水沢コミュニティバス（Zバス）佐倉河線の経路に組み入れて運行します。

見直し内容の詳細は、▼市ホームページ▼をご覧ください（QRコードより）。

【問い合わせ先】市政策企画部政策企画課公共交通対策室 Tel 0197-34-2383（直通）



## 2026いわて奥州きらめきマラソン 給水所ボランティア募集中

「2026いわて奥州きらめきマラソン」の給水所ボランティア募集中です。  
今回からコースが変更となり姉妹地区は通過しませんが、奥州市最大のイベントで、県内外から参加する選手のみなさんと『いっしょに』たのしい大会をつくりあげましょう！  
中学生以上であればどなたでも参加できます、多くのみなさまのご協力をお願いします。

\*\*\*\*\* ボランティアの楽しみ \*\*\*\*\*

- ★いろいろなランナーとのふれあい～表情、ウェア、衣装、声かけ
- ★奥州市の魅力再発見～他地区の景観・ひと、ランナーからの声
- ★他地区のボランティアとも交流できる
- ★自分も走りたくなる…かも？

\*\*\*\*\*

### 募集内容

【活動日時】 令和8年5月17日（日）

午前7時30分頃～午後2時30分頃の中の4～5時間（目安）

【活動場所】 コース沿道給水所（どこの給水所になるかは未定）

【活動内容】 給水所での給水・給食提供業務、設営・片付け等

【報酬等】 報酬・交通費の支給はありませんが、ボランティアスタッフTシャツ・昼食が支給されます。

詳しい内容・申し込みは

↓QRコードから↓



申し込み受け付けは  
令和8年3月16日までの予定



# 令和8年度 定期利用団体 のご紹介

令和8年度(2026年4/1～2027年3/31)に奥州市姉体地区センターを定期利用する団体は次のとおりです。

団体名	活動内容	利用施設	活動日	活動時間
上島ママビーチ	ビーチボール	体育館(半面)	毎週月曜日	19:30～21:00
水沢ユニコーン	ビーチボール	体育館(半面)	毎週火曜日	19:00～21:00
姉体よさってクラブ	いきいき百歳体操	農事研修室	毎週火曜日	10:00～12:00
姉体太鼓「鳴鼓会」	和太鼓	体育館(半面)	毎週水曜日	19:00～21:00
ASC	手芸	集会室	第2・4水曜日	13:30～15:30
姉体ヨガサークル	ヨガ	集会室・講習室	第1～4木曜日	10:00～12:00
Zクラブ	ビーチボール	体育館(半面)	毎週木曜日	19:00～21:00
水沢南中学校 バドミントン部	バドミントン	体育館	毎週金曜日	18:00～20:00
Amusant (アミュザン)	ビーチボール ピククルボール	体育館	R8年12月より 毎週土曜日	9:00～13:00

\*\*\*\*\*

## 奥州市姉体地区センター施設使用予約方法

### 予約方法について

#### (1) 電話の場合

1. 受付は、使用希望日の属する月の2ヶ月前から使用希望日の2日前までです。
2. 平日の午前9時から午後5時までの使用に限り、当日の予約を受付します。
3. 使用希望日が土日祝日の場合、使用日の10日前までに予約をしてください。
4. 使用者が高校生以下の場合は、保護者が申請し、立ち会うことが条件です。
5. 使用日の2日前(土日祝日を含まず)までに、地区センター窓口申請書を提出し、使用料をお支払いください。

#### (2) 奥州市公共施設予約システムの場合

1. 使用する月の2ヶ月前から使用希望日の10日前まで予約できます。申請から3営業日以内に、使用可否及び使用料の支払方法をEメールで通知します。
2. 使用者が高校生以下の場合は、保護者が申請し、立ち会うことが条件です。

### 使用のキャンセルについて

1. キャンセルは、使用日の2日前(土日祝日を含まず)までに地区センターへ電話をしてください。
2. 使用日前日及び当日の場合、使用料は還付しませんのでご注意ください(天災事象を除く)。

### 施設使用の予約・問い合わせ先

奥州市姉体地区センター  
〒023-0831 奥州市水沢姉体町字宿8番地3  
TEL:0197-26-2524/FAX:0197-34-3410  
受付時間:午前8時30分～午後5時(土日祝日を除く)

パソコンやスマートフォンから奥州市内の公共施設の空き状況確認や予約申込みをすることができます。  
詳しくはQRコードからご確認ください。



※予約方法は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください※



# の振興会行事予定

日	曜	内 容	時 間	場 所
5	木	[区長会]定例会	10:00~	地区センター(農事研修室)
		【社会福祉部】会議	15:00頃~	地区センター(農事研修室)
6	金	“だがしや”はお休みします。		
12	木	【防犯委員会】防犯パトロール	15:00~	姉体地区全域
17	火	移動図書館「わくわく号」巡回日	13:30~14:00	地区センター(駐車場)
21	土	【子ども委員会】“土曜だがしや”	10:00~15:00	地区センター(健康相談室)
26	木	広報やつふさ第417号発行		
		【防犯委員会】防犯パトロール(担当幹事:上姉体、上島)	15:00~	姉体地区全域

## スマートフォン操作にお困りの方へ

姉体地区には、奥州市より認定された「高齢者デジタルサポーター」が4名います。些細なことでも大丈夫！困ったとき、不安になったときは、まずは地区センターまでお気軽に電話でご相談ください。



【姉体地区センター 電話：0197-26-2524  
受付：平日9:00~17:00】

## “第30回水沢地域体育連絡協議会交流研修会”に参加しました



2月7日(土)、水沢地区8つの地域体育会(水沢、水沢南、常盤、佐倉河、真城、姉体、羽田、黒石)による交流研修会がプラザイン水沢にて開催されました。30回の節目を迎えた今年度は、おとし消化器科整形外科副院長でスポーツドクターの大歳憲一先生を講師に迎え、『スポーツ整形外科と地域医療』をテーマとした講話が行われました。

続く情報交換会では、各地区のスポーツ大会実施状況を共有。

どの地区も「参加者の減少」という共通の課題を抱えている現状を再確認し、地域全体で今後の在り方を考える貴重な機会となりました。

姉体地区老人クラブ連絡協議会 主催

## 「ふれあいマーじゃん大会」結果発表！

2月3日(火)に姉体地区センターで行われた老人クラブ主催「ふれあいマーじゃん大会」は、20代~80代の幅広い世代のメンバー12名で行われました。上位3名は右記のとおりです。

かつてのイメージを一新し、現在はプロリーグ「Mリーグ」やスマホアプリの普及で、若者からシニアまでが楽しめるクリーンな趣味となったマーじゃん。

指先を使い、確率や相手の心理を考えるマーじゃんは、最高の脳トレです。「賭けない・吸わない・飲まない」健康マーじゃんを皆さんも始めてみませんか？



原田守さん  
(下姉体)



佐々木平さん  
(上姉体)



立花公夫さん  
(上姉体)

## インフルエンザ流行中！受験生を地域で守ろう！

小中学校で学級閉鎖が増えてきているようです。いよいよ入試シーズン本番。手洗い・うがい・加湿、そして十分な睡眠で万全の体調管理を。頑張る受験生が力を出し切れるよう、みんなで流行を防ぎましょう。(U)

